

GYODA 9

Sep.2015

No.831

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

「がん検診」のススメ

P.2

忍川・さきたま調節池・
酒巻導水路が変わる…

川のまるごと
再生プロジェクト展開中!



“女性の12人に1人が乳がんにかかっています”

乳がん検診を受けて安心した日々を送りましょう

乳がんになる人が増加していることをご存じですか。乳がんは乳腺に発生する悪性腫瘍で、症状は、しこり・皮膚のくぼみ・乳首の陥没・脇の下やしこりなどさまざまです。乳がんを予防する方法は今のところありませんが、乳がんはごく早期なら95パーセント、しこりが小さいうちに見つければ90パーセント近くが治ります。マンモグラフィーは、しこりとして触れない早期のがんも発見できます。まだ、乳がん検診を受けたことのない方は、ぜひ受診してください。



乳がん検査の方法



医師による視触診とマンモグラフィー（乳房のレントゲン撮影）

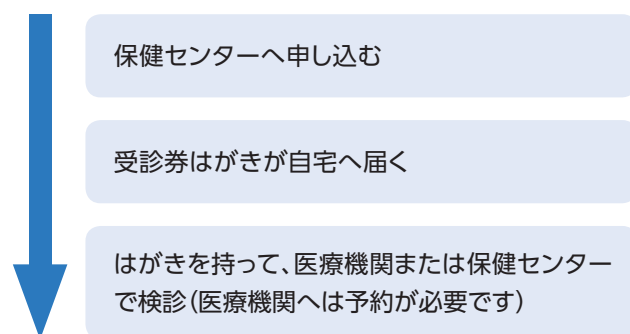
乳がん検診は、2年に1度が目安です

乳がんは、発生したところは進行が遅く、ゆっくり大きくなります。そのため、2年に1度の検診で十分に早期発見の効果があります。

10月18日は「ジャパンマンモグラフィーサンデー」

日曜日にがん検診が受けられます。
対象 5月に保健センターから送付した「乳がん検診クーポン券」をお持ちの方
定員 30人(先着順)
申し込み 行田中央総合病院健康管理センター

乳がん検診の受診方法



乳がんの集団検診

期日 9月28日(月)・29日(火)、10月6日(火)・7日(水)
受付時間 午後0時30分～1時30分
場所 保健センター
 ※乳がんの集団検診を希望する場合は、同時に大腸がん検診も受診できます。検診日までに受診はがきと大腸がん検査容器を送付します。

乳がんの個別検診

受診券はがきが届いたら医療機関へ予約してください。
医療機関名
 ・行田中央総合病院健康管理センター ☎553-2426
 ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111



がん検診を初めて受けます

林 順子さん (矢場)

がん検診を今年初めて受けます。がんのことを、今まで他人事のように考えていましたが、身近な人からがんの話、特に乳がんの話聞き、「自分も受けてみようかな」と思い、申し込みました。また、「がんは早期発見なら治る病気」と聞いたことも後押しになりました。今回の受診をきっかけに、毎年受けたしたいと思います。



1人でも多くの方にがん検診を受けてほしい



山中 貴恵さん (看護師)

がん検診について「周りの人が、がん検診を受け始めたから気になって受けた」「市の検診でがんが発見され、すぐに治療できてよかった」という声を聞きます。健康に過ごすためにも、1人でも多くの方にがん検診を受けてもらいたいです。

行田市のがん検診の現状は？

(平成25年度)

受診率(%)	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
行田市	7.4	9.0	21.6	24.1	34.9
県平均	7.3	17.1	21.9	30.5	29.7

“もっとたくさんの方に受けてほしいのです”



メリットたくさんがん検診

～財布にもやさしい行田の検診～

- **安価な費用**
⇒各検診とも、4,000円～13,000円の検査が、200円～1,000円の自己負担で受けられます。
- **検査方法が安全かつ短時間**
⇒体への負担がほとんどありません。
- **がんの早期発見ができる**
⇒早期治療につながります。
- **がん以外の異常も分かる**
⇒例えば、大腸がん検診ではポリープなどの病気の早期発見もできます。



今後のがん検診の日程

～保健センターや医療機関で実施しています～

肺がん・大腸がんの集団検診

日時 9月24日(休)・25日(金)午後1時～2時
場所 保健センター
申し込み 同センター ☎553-0053

大腸がん、乳がん、子宮がん、前立腺がんの個別検診

期間 平成28年2月29日(月)まで
場所 医療機関
申し込み 4月に世帯配布した「保健センターのお知らせ」を参照の上、申し込みください。



毎年がん検診を受診しています

澤田 春雄さん (渡柳)

毎年がん検診を受けています。趣味や旅行、孫の成長を見守るためには、健康であることが何より大事です。健康のためには、日頃から病気を予防し、検診を自主的に受けることが大切です。そしてそれは、家族のためでもあります。高齢社会では、健康で長生きしないと意味がありません。今後も健康のために、欠かさずがん検診を受けていきたいと思っています。

自転車保険に加入しましょう

代表的な自転車保険として自転車安全整備士による点検・整備を受け、賠償責任保険・傷害保険の付帯されているTSマーク保険があります。

TSマーク青

死亡・後遺障害
30万円
入院(15日以上)
1万円
個人賠償
1,000万円

TSマーク赤

死亡・後遺障害
100万円
入院(15日以上)
10万円
個人賠償
5,000万円

高額賠償事例について

自転車事故でも被害の大きさにより、数千万円の賠償金を支払わなくてはならない場合があります。

判決	賠償額	事故の概要
2013年 神戸地裁	9,500万円	小学校の児童が、自転車で坂を下っている際に女性と衝突。被害者は寝たきりの状態となった。
2008年 東京地裁	9,300万円	男子高校生が、車道を横断し対向車線の自転車の男性と衝突。被害者に後遺障害が残った。

自転車の安全な利用5則を守りましょう

子どもはヘルメットを着用

歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

安全ルールを守る

自転車は車道が原則、歩道は例外

車道は左側を通行

平成27年6月1日から道路交通法が改正されました

「危険行為を繰り返す自転車運転者に対する講習制度」がスタート

講習制度の流れ



自転車の運転者が、3年間に2回以上危険行為で検挙された場合、自転車運転者講習(有料)の受講が命じられます。

その他の危険行為

- 歩道通行時の通行方法違反
- 通行禁止違反
- 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- 制動装置不良自転車運転
- 環状交差点安全進行義務違反など
- 交差点の安全進行義務違反など
- 遮断踏切立ち入り
- 交差点優先車妨害など



安全運転義務違反

スマートフォンや傘を使用しながら、運転してはいけない



酒酔い運転

振り返っていただき あなたの自転車の乗り方 安全ですか

近年、自転車の危険走行による交通事故の多発、自転車利用者の交通マナーの低下が問題となっています。また、最近では全国的に自転車事故の加害者側に高額な賠償を命ずる判決も出されており、社会問題化しています。

自転車事故の危険性を改めて認識し、市民総ぐるみで事故の防止を図っていくことが大切です。



条例で定められている関係者の責務

市民に自転車を安全かつ快適に利用していただくことを目指して、「行田市自転車安全利用促進条例」を制定しました。

行政(行田市)

市民や関係団体などと連携を図り、自転車の安全な利用に関する施策を総合的に推進します。

市民

自転車の安全な利用について理解を深め、安全利用の取り組みを自主的に行うよう努めるものとします。

自転車利用者

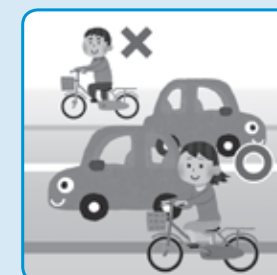
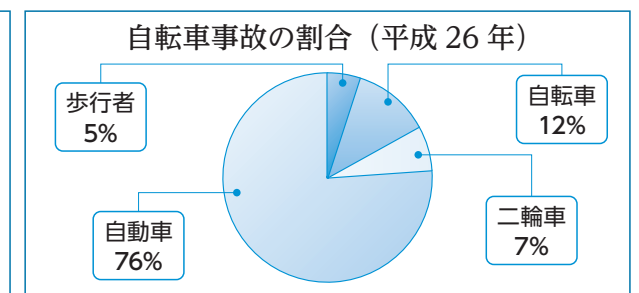
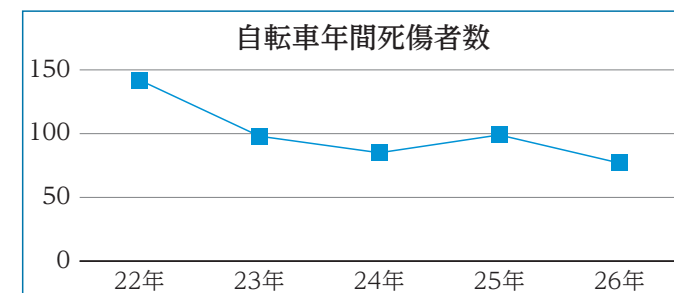
車両の運転者として責任を自覚し、道路交通法やその他の関係法令を守り自転車を安全に利用するものとします。また、自転車の交通事故防止に関する知識を習得するとともに、交通事故の損害賠償に対応するため、自転車損害保険などへの加入に努めるものとします。

自転車小売業者

顧客などに対し、自転車の安全な利用や点検・整備について適切な助言を行うとともに、自転車損害保険などへの加入促進に努めるものとします。

市内の自転車事故の実態

市内の自転車での年間死傷者は、平成24年85人、平成25年99人、平成26年77人と依然として高い水準で推移しています。



通行区分違反

自転車は車道の左側を通行する



歩行者用道路における車両の義務違反(徐行違反)



指定場所一時不停止など



信号無視

自転車の「危険行為」
(14の危険行為)

10月からマイナンバーの通知がはじまります



10月から住民票を有する方一人ひとりに、12桁のマイナンバーが通知されます。通知されたカードは紛失しないように大切に保管してください。

このマイナンバーの通知カードは住民票の世帯ごとに簡易書留で届きますので、住民票の住所と異なるところにお住まいの方は、住所異動の手続きをお願いします。また、やむを得ない理由により、住民票の住所地でマイナンバーの通知カードを受け取ることができない方は居所情報登録申請書を持参または郵送で9月25日(金)(必着)までに、住民票のある住所地の市区町村に提出してください。

▶申請が必要な方

- 東日本大震災による被災者で住所地以外に避難している方
 - DV、ストーカー行為、児童虐待の被害者などで住所地以外に住んでいる方
 - 一人暮らしで長期間、医療機関・施設に入院・入所している方
- ※申請が認められた方は、登録したところにマイナンバーをお知らせします。なお、申請書は近くの市区町村で配布しています(総務省ホームページからダウンロード可)。
※マイナンバーの詳しい情報を知りたい方は、マイナンバーコールセンター(ナビダイヤル)にご連絡ください。

▶マイナンバーコールセンター(ナビダイヤル)

- 電話番号 0570-20-0178
- 受付番号 午前9時30分～午後5時30分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- その他 ①ナビダイヤルは通話料がかかります。
②外国語(英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語)にも対応できます。0570-20-0291におかけください。
③IP電話などでつながらない場合は、050-3816-9405におかけください。

市民課からのお知らせ

10月4日(日)の日曜開庁窓口(午前8時30分から正午まで)は、マイナンバー制度の導入に伴うシステム改修により、取扱業務の一部を停止します。マイナンバー制度の円滑な導入に向け、ご理解ご協力をお願いします。

取り扱いできない窓口業務

住民異動が 伴う業務	転出届(市外への引っ越し)
	転入届(市外から行田市への引っ越し)
	転居届(市内での引っ越し)
	戸籍届け出に伴う住民票記載

※10月4日以外の日曜開庁窓口業務については、通常どおり取り扱えます。

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線242)

10月5日(月)から12月28日(月)まで、自動交付機から住民票の写しが発行できなくなります(住民票以外の証明書の発行はできます)。また、12月29日(火)から平成28年1月3日(日)までは、自動交付機の入替え作業のため、全ての証明書が発行できなくなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

▶問い合わせ 広報広聴課
情報担当(内線319)

「もしものとき」に備える

災害はいつ発生するか分かりません。「もしものとき」に備えて、日ごろから準備をしておくことが大切です。いざというときに慌てないように、「今」できることを考えてみましょう。

日ごろからの備えはできていますか

(1) 備蓄品の用意

大規模地震が発生すると、電気やガス、水道などのライフラインがストップする他、外部からの支援が届かなくなり、物資が不足するなどの事態が発生します。最悪の事態を想定し、各家庭でも3日分を目安に食料や飲料水などを備えておきましょう。



(2) 家具の転倒防止

過去の地震で死傷した人のうち死亡原因の8~9割、負傷原因の3~5割が家具の転倒・落下によるものです。また、家具の転倒は避難経路をふさぎ、避難が遅れる原因となります。被害を防ぐためにも、家具の転倒・落下防止対策をしましょう。



(3) 家族で話し合う

地震は家族全員が一緒のときに発生するとは限りません。いざというときのために、あらかじめ家族の集合場所や避難場所、連絡先を決めておきましょう。



(4) 安否確認の方法を覚える

大規模地震が発生すると、固定電話や携帯電話が使えない、もしくはつながりにくくなります。このような場合、災害用伝言ダイヤル「171」や、携帯電話各社による災害用伝言板を利用することも有効な手段です。

災害用伝言ダイヤルおよび災害用伝言板を体験できる期間

- 毎月1日と15日
- 1月1日～3日
- 防災週間(8月30日～9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日～21日)

群馬県桐生市、社会福祉法人ときわ会、市内郵便局と災害時応援協定を締結しました



・群馬県桐生市

7月14日に締結。本市または桐生市において災害が発生した場合に、資機材・物資の提供、被災者の一時受け入れなどについて相互に応援協力することを目的としています。

・社会福祉法人ときわ会

7月21日に締結。本市において災害が発生した場合に、指定避難所となっている太井公民館の二次的な避難所として「あすなる会館」を使用することなどを目的としています。



・行田市市内郵便局

7月27日に締結。本市において災害が発生した場合に、市内郵便局に被災者への迅速かつ円滑な郵便物の配達や郵便局ネットワークを活用した広報活動などにご協力いただくことを目的としています。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

防災に関する展示を実施しています

市役所正面玄関ロビーで、防災に関する展示を実施しています。家庭での災害対策の参考にしてください。

▶期間

9月18日(金)まで

▶内容

過去の災害写真、転倒防止・耐震グッズ、備蓄食料などを展示します。



9月は敬老月間です

敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住し、住民基本台帳に記録されている満77歳、満88歳、満99歳の方へ長寿を祝福するとともに敬老の意を表し、敬老祝金(行田商店共通商品券)を贈呈します。

※各地区を担当する民生委員が戸別配布します。

行田市敬老祝賀式典を開催します

在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあった家庭(敬老模範家庭・三夫婦世帯)をたたえ、表彰を行うとともに、結婚50年(昭和40年12月31日以前に結婚)を迎える(迎えた)夫婦(金婚夫婦)に、表彰状と記念品を贈呈します。

敬老祝賀式典

▶日 時 9月5日(土)午前10時

▶場 所 「みらい」文化ホール ※敬老模範家庭・三夫婦世帯については「市報ぎょうだ」11月号に掲載する予定です。

各地区で敬老会が開催されます

各地区で開催される敬老会の日程は、次のとおりです。

地 区	開催日	場 所	地 区	開催日	場 所
忍	10月4日(日)	商工センター	荒 木	9月13日(日)	荒木小学校体育館
行 田	9月16日(火)	商工センター	須 加	9月13日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
佐間①※1	9月12日(土)	佐間公民館	北河原	9月13日(日)	北河原公民館
佐間②※1	9月13日(日)	婦人ホーム	埼 玉	※4	
佐間③※1	9月20日(日)	婦人ホーム	星 宮	9月6日(日)	老人福祉センター大堰永寿荘
持 田	9月20日(日)	持田公民館	太 井	9月13日(日)	太井公民館
星河①※2	9月13日(日)	星河公民館	下 忍	9月17日(木)	湯本天然温泉 茂美の湯
星河②※2	9月12日(土)	星河公民館	太 田	※4	
長野①※3	9月21日(月)	長野公民館	南河原	9月13日(日)	南河原小学校体育館
長野②※3	9月22日(火)	桜ヶ丘公民館			

※1 佐間①(大町・緑町・一佐間・二佐間・佐間神明・佐間三間)
佐間②(向友会)
佐間③(第一旭・第二旭)

※2 星河①(飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・谷郷小橋団地・第三谷郷)
星河②(第一斉条・斉条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・柳坪・第二谷郷新田・東台)

※3 長野①(一桜・田幡・林区・橋場・中斉・堀の内・つまき・満願・白山区・大下区・新田区)

長野②(二桜・三桜南部・富士見中央・富士見東部・富士見西部・三桜北部・桜ヶ丘・富士見北部・長野住宅)

※4 埼玉地区および太田地区については、単位自治会ごとに日時・場所が異なります(対象者へ各自治会から連絡があります)。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)



▼問い合わせ 同課保育担当(内線263)

▼お問い合わせ 同課保育担当(内線263)

▼負担額(保育料) 保護者の収入に応じて市が決定します。(保育料は直接施設にお支払いただく)

▼利用方法 認可保育所と同様に利用希望月の前月15日までに必要書類を子育て支援課へ提出してください。なお、詳しい内容は同課へお問い合わせください。

▼名称および事業種別 あゆみ保育園(家庭的保育事業)

▼定員 5人

▼住所 棚田町1-50-1

▼電話番号 553-5277

▼対象年齢 生後8週間〜2歳児

▼利用できる方 保護者の就労などにより、お子さんを家庭で保育できない方

▼地域型保育事業所が誕生しました。地域型保育事業所は、定員19人以下で基準を満たしている市の認可を受けた小規模な保育施設です。このたび、8月から新たな地域型保育事業所が誕生しました。

新たな地域型保育事業所が誕生しました

平成27年 国勢調査を実施します

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象として実施する国の最も重要な調査です。

調査結果は、さまざまな法令で使われる他、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

▶期 日 10月1日(木)

▶対 象 日本に住んでいる全ての人(外国人を含む)および世帯

▶調査方法 9月上旬から調査員が各世帯を訪問し、「インターネット回答案内」を配布します。一定期間、世帯からインターネットによる回答を受けた後、インターネット回答がなかった世帯のみ9月下旬から調査員が調査票を配布します(オンライン調査先行方式)。

なお、調査票の提出は、次のいずれかの方法を世帯が選択することができます。

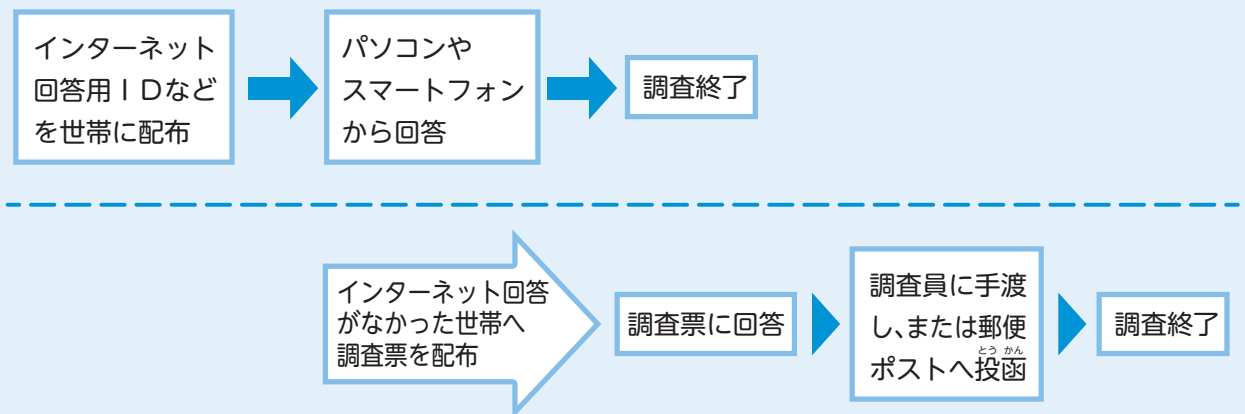
- ・調査票を封筒に入れて、「封をしないで」国勢調査員に提出
- ・調査票を封筒に入れて、「封をして」国勢調査員に提出(封入提出)
- ・郵送による提出
- ・インターネットによる回答

これまでの国勢調査との変更点

平成27年の国勢調査から、インターネットでも回答できるようになりました。

※パソコンだけでなく、タブレット端末やスマートフォンからも回答できます。

オンライン調査先行方式の流れ



国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください

国勢調査員は「国勢調査員証」を身に付けています。不審に思った場合には、企画政策課統計担当までお問い合わせください。

▶国勢調査に関する問い合わせ 国勢調査コールセンター ☎0570-07-2015(ナビダイヤル)または ☎03-4330-2015(IP電話の場合)

【設置期間】10月31日(土)まで

【受付時間】午前8時～午後9時

【国勢調査キャンペーンサイト】<http://kokusei2015.stat.go.jp/index.htm>

▶問い合わせ 同課統計担当(内線310)



2015ぎょうだ夢まつりで行われる オリジナル足袋コンテストの参加者を募集します

行田市は江戸時代より足袋づくりが盛んであり、かつては全国の約8割の足袋を生産する「日本一の足袋のまち」として知られていました。現在は、時代の変化により足袋の需用は少なくなりましたが、平成27年3月に郷土博物館が所蔵する「行田の足袋製造用具及び製品」が国登録有形民俗文化財に登録されたことにより、行田の足袋が改めて評価されています。

そこで、行田の足袋の魅力を多くの方に再確認してもらうため、ぎょうだ夢まつりにおいて「オリジナル足袋コンテスト」を実施します。どなたでも参加できます(個人・団体を問いません)。ぜひ、ご応募ください。

- ▼日時 11月23日(月)午前11時～正午(予定)
- ▼場所 産業文化会館前特設ステージ(ぎょうだ夢まつりイベントステージ)
- ▼テーマ 温故知新(古きをたずねて新しきを知る)
- ▼参加料 無料(作製するオリジナル足袋の生地代は参加者の負担) ※オリジナル足袋の作製費用は実行委員会が負担します。
- ▼賞および賞品
【グランプリ】 旅行券(2万円分)、行田市の物産品
【審査員特別賞】 旅行券(1万円分)、行田市の物産品
- ▼その他
・参加する方(団体)は、必ず11月23日開催のコンテストに出場してください

オリジナル足袋コンテストとは

- 参加者は、ぎょうだ夢まつり実行委員会が示したテーマに基づき、自分の作りたい足袋の生地を用意してエントリーします。
- 実行委員会は、その生地を基に市内足袋製造業者に足袋の作製を依頼します。
- 参加者は、完成したオリジナル足袋を履き、足袋とコーディネートした服装でコンテストに出場します。
- 足袋のデザインや服装をはじめ、テーマにマッチしているかなどを審査員が総合的に審査し、グランプリなどを決定します。 ※グランプリに選ばれた足袋は商品化します。

- (ステージに設置されたランウェイでのデモンストレーションも予定)。
- コンテストの服装は、和装・洋装を問いません。
- 用意する足袋の生地は、100センチメートル×50センチメートルとします。
- 余った生地は返却しません。
- 申し込み 9月24日(木)までに2015ぎょうだ夢まつり実行委員会事務局(商工観光課内)に必要事項を記入した参加申込書を持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。 ※Eメールの場合は、氏名(代表者名)、団体名、住所、電話番号を記載すること。なお、作製するオリジナル足袋の生地および裁断・縫製などのイメージを伝える指示書は、10月9日(金)までに実行委員会事務局に持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-1-5 ぎょうだ夢まつり実行委員会事務局(商工観光課内)【FAX】5533-5063【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp
- 問い合わせ 同実行委員会事務局(内線382)

ゆるキャラ®グランプリ 2015に出場する行田のゆるキャラに投票を

ゆるキャラの祭典「ゆるキャラ®グランプリ2015」(ゆるキャラ®グランプリ実行委員会主催)に本市の公式キャラクタである「にげにちゃん&フラベス」と行田ゆるキャラ観光大使の「うきしるちゃん」がエントリーしました。投票は1日1回です。清き一票をよろしくお願ひします。



- ▼投票期間 11月16日(月)午後6時まで
- ▼投票方法 ゆるキャラグランプリ2015オフィシャルWebサイト (<http://www.yurugp.jp/vote/>) から投票してください。
- ▼問い合わせ 商工観光課観光担当(内線380)

市税の納め忘れはありませんか

市では、「納税コールセンター」を設置し、電話で市税の納付確認と納付の呼び掛けを行っています。納付が遅れると、督促状などを発送するために多くの経費(税金)が掛かります。市税の納期内納付に、ご理解と協力をお願いいたします。

▼注意 納税コールセンターでは、金融機関名や口座番号を聞いたり、口座を指定して振り込みを依頼したりすることはありません。不審な点がありましたら電話を切り、収納課へ問い合わせください。



口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。

コンビニで納付できます

市税はコンビニエンスストアで納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ぜひご利用ください。なお、納期限を過ぎた納付書など、取り扱いができない場合がありますので、ご注意ください。

納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。また、通常業務時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

- 休日夜間 納税・相談窓口の開設
- 休日 毎週日曜日の午前8時30分～正午
- 夜間 毎週火曜日の午後5時15分～7時 ※祝日を除く
- 場所 収納課
- 問い合わせ 同課収納担当(内線236)

税務課からのお知らせ

固定資産税に関する家屋実地調査にご協力を

市では現在、家屋の新築・増築および取壊し調査を行っています。調査には、職員が2人1組で伺いますのでご協力をお願いします。

なお、職員は「職員証」を携帯しています。「職員証」の提示がないなど不審に感じた場合は、税務課までご連絡ください。

家屋を取り壊したら届け出を

家屋を取り壊した場合には、「家屋取壊届出書」を税務課へ提出してください。また、登記してある家屋については、法務局で滅失登記の手続きをしてください。これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取壊しが確認できないことがあります。

なお、「家屋取壊届出書」の用紙は、税務課で配布している他、市ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

- ▶問い合わせ 同課資産税担当(内線234)

第29回企画展 相撲～いにしへの力士の姿～

市には重要文化財に指定されている酒巻14号墳出土の力士埴輪があります。今回の展示では、相撲文化における古代の力士の姿を考古資料・歴史資料などから考えます。

- ▶期間 10月10日(土)～11月23日(月)
※10月12日、11月23日を除く月曜日と10月13日(火)、11月4日(水)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場所 郷土博物館企画展示室
- ▶入館料 【一般】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円(団体割引あり)
- ▶展示解説会 11月8日(日)
【1回目】午前10時～11時
【2回目】午後1時30分～2時30分
※内容は2回とも同じ



酒巻14号墳出土力士埴輪

公開講演会を開催します

- ・日時 10月25日(日) 午後2時～3時30分
- ・内容 新田一郎さん(東京大学法学部教授)による講演「相撲の日本史」
- ・定員 80人(先着順)
- ・申し込み 電話で同館

- ▶問い合わせ 同館 ☎554-5911

平成28年 新成人を祝う会を開催します



今年の新成人を祝う会の様子

- ▶ **日時** 平成28年1月10日(日)午後1時30分開会
(午後1時から受け付け)
- ▶ **場所** 産業文化会館ホール

平成28年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します

市では毎年、新成人を祝う会実行委員会が中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。

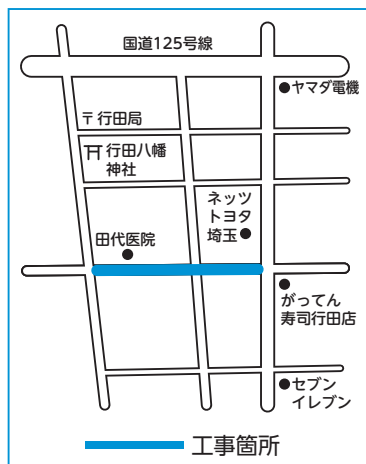
- ▶ **実行委員会回数** 3～5回
※第1回実行委員会は9月25日(金)を予定
- ▶ **時間** 午後7時～9時
- ▶ **場所** 産業文化会館2A会議室
- ▶ **対象** 平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの方
- ▶ **募集人数** 5人程度
- ▶ **申し込み・問い合わせ** ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

水道工事による交通規制のお知らせ

市では、安全で安定した給水を確保するため、老朽化している幹線の水道管を入れ替える工事を計画的に進めています。

工事期間中は、昼間交通規制を行うこととなりますので、通行の際は工事案内看板、誘導員の指示に従ってください。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

- ▶ **工事期間** 10月中旬から平成28年3月下旬(予定)まで
- ▶ **工事箇所** 向町地内
- ▶ **問い合わせ** 水道課工務担当 ☎553-0131



ご参加ください「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」に参加してみませんか。次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

- ▶ **開催日時・場所**
【佐間地区】9月18日(金)午後7時～8時30分・佐間公民館
【持田地区】10月1日(休)午後7時～8時30分・持田公民館
- ▶ **対象** 該当地区に住んでいる方
- ▶ **その他** 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶ **問い合わせ** 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

行田市地産地消直売所 マップへの掲載希望者を募集します

行田市地産地消推進協議会では安心・安全な農畜水産物を市内で生産し、販売する農家の方を紹介する「行田市地産地消直売所マップ」を更新するため、同マップへの掲載希望者を募集します。

- ▶ **対象** 市内で生産した農畜水産物を直販することができる農家(来客者などに対応できる体制が整っていること)
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 9月18日(金)までに直接または電話で同協議会事務局(農政課内・内線386)

B-1グランプリ in 十和田 のボランティアを募集します

ご当地グルメで町おこし活動をしている団体が全国から集まるB-1グランプリ。今年は青森県十和田市で開催されます。市民の皆さん、行田ゼリーフライと一緒に行田市をPRしませんか。

- ▶ **期 日** 10月3日(土)・4日(日)
- ▶ **内 容** ゼリーフライの販売の手伝い
- ▶ **募集人数** 若干名
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 9月15日(火)までに行田ゼリーフライ研究会松井 ☎080-3150-7282 または 商工観光課(内線382)



市長から委嘱を受ける委員の皆さん

地域防犯推進委員を 委嘱しました

7月31日、「みらい」文化ホールで地域防犯推進委員委嘱式を行い、15支部293人の地域防犯推進委員を行田警察署長との連名で委嘱しました。地域防犯推進委員の皆さんにはこれから2年の任期で、青色回転灯付きパトロールカーを用いた地域のパトロールをはじめとする地域防犯活動に取り組んでいただき、犯罪のない明るいまちの実現にご協力いただきます。

▼ **問い合わせ** 防災安全課防犯対策担当(内線283)

はっらっ教室に参加してみませんか

今は元気だから介護予防なんて必要ないと思いませんか。生き生きと楽しく暮らしていけるよう、元気なときから予防しましょう。

初体験！カーレット

カーレットとは、氷上のカーリングを室内で机の高さでできるようにアレンジしたものです。楽しく体と脳を動かしましょう。

日 時	場 所
9月17日(木) 午後2時	北河原公民館

知れば簡単！おいしくバランスとれるコツ

ちょっとした食事の工夫を覚えて、病気や老化に負けない元気な体をつくりましょう。

日 時	場 所
9月15日(火) 午前10時30分	須加公民館

行田名物！ながちか(長親)体操

ストレッチ体操・筋力アップ体操・リズム体操・口の体操の4つの動きで構成された行田オリジナルの体操で、健康な体をつくりましょう。

日 時	場 所
9月11日(金) 午前10時	下忍公民館
10月13日(火) 午前10時	星河公民館

- ▶ **対象** 市内在住の65歳以上の方
- ▶ **その他** 日時が合えば、どの会場でも参加できます。
- ▶ **問い合わせ** 高齢者福祉課地域支援担当(内線278)

楽しく若返り！音楽リトミック

音楽に合わせて声を出したり、体を動かすことで、脳を活性化させて若返りましょう。

日 時	場 所
9月11日(金) 午前10時	桜ヶ丘公民館
9月16日(水) 午前10時	太田公民館

実践！転ばぬ先の知恵講座

転倒を予防するための筋肉を付け、バランス感覚を養いましょう。

日 時	場 所
10月13日(火) 午後2時	北河原公民館
10月14日(水) 午前10時	長野公民館
10月20日(火) 午前10時30分	須加公民館

口から始める！^{けんこう}健口づくり

口の中をきれいに保ち、病気を防ぎましょう。

日 時	場 所
9月15日(火) 午前10時	忍・行田公民館



ヤンマートラクター(草刈用モア付)を売り払います

市では、除草作業用に使用していた「ヤンマートラクター(草刈用モア付)」を売り払います。希望する方は、売却案内書を確認の上、申し込みください。



▶売り払い対象物件

【物件名】ヤンマートラクター(草刈用モア付)
【型式】AF15
【年式】平成7年
【最低売却価格】5万円

▶参加資格 市内在住の個人または法人(支店・営業所を含む)で、市税を完納している方
※詳細は売却案内書をご覧ください。

▶売却案内書配布 売却案内書は、市ホームページからダウンロードできます。なお、契約検査課での配布は9月7日(月)からとなります。

▶参加受け付け

【受付日時】9月10日(木)～30日(水)(土・日曜日、祝日を除く)午前9時～午後5時
【受付場所】契約検査課※持参のみ(郵送不可)

▶物件見学会

【日時】9月24日(木)午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)
【場所】環境課(緑町13-12)
※見学を希望する方は、事前に契約検査課へご連絡ください。

▶見積書提出日時、場所、方法

【日時】10月6日(火)午前10時
【場所】市役所305会議室
【方法】見積もり合わせ(最低売却価格以上で、最も高い価格を付けた方を購入者とします)

▶売り払い代金納付期限および納付方法

10月21日(水)までに納付書にて金融機関(郵便局以外)で、一括納付となります。

▶問い合わせ 契約検査課契約担当(内線213)

さきたま古墳公園の清掃活動にご参加ください

▶日時 10月10日(土)午前9時～10時(午前8時45分集合)※雨天中止

▶集合場所 さきたま古墳公園新レストハウス前

▶内容 市民の皆さんと一緒にさきたま古墳公園を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行います。

▶持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋

▶主催 行田のまちをゴシゴシ委員会

▶その他 清掃活動を中止する場合は前日に判断し、市ホームページや市公式ツイッターで周知します。

▶問い合わせ 同委員会事務局(管理課内・内線5703または都市計画課内・内線5603)

埼玉県在宅保健活動者の会「青空会」の会員を募集します

埼玉県在宅保健活動者の会「青空会」(平成27年4月1日現在会員141人)は、会員に対する研修や、市町村の保健事業などの支援をしています。会の趣旨に賛同し、市町村の支援活動などに協力いただける保健師、助産師、看護師の資格をお持ちで就業していない方を募集します。

▶問い合わせ 埼玉県国民健康保険団体連合会保健課保健事業係 ☎048-824-2539

国民年金保険料「10年の後納制度」は9月30日までです

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「10年の後納制度」は、9月30日(水)をもって終了します。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」(☎0570-011-050)または熊谷年金事務所(☎522-5012)に問い合わせください。

▶問い合わせ 熊谷年金事務所国民年金課 ☎522-5012

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

さしあげます

▷犬用ベッド ▷ダイニングテーブルセット ▷工業用マシン ▷整理たんす ▷食器棚 ▷子ども用自転車 ▷室内用温室 ▷回転座椅子 ▷ジャンブルジム・プランコセット ▷ポータブルトイレ

ゆずってください

▷二段ベッド ▷プロパン用ガスこんろ ▷扇風機 ▷冷蔵庫 ▷座敷用ローテーブル ▷洗濯機 ▷大人用自転車

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎5556-9300 FAX)5553-0792

市民活動サポートセンターがオープンします

市民の皆さんや団体の交流促進の場、また、現在活動している方やこれから活動しようと考えている方の拠点として「市民活動サポートセンター」が10月1日(木)に、コミュニティセンターみずしろ内にオープンします。「団体活動のことで悩んでいる」「活動してみたいけどどうすればいいかわからない」「趣味を生かして行田のために何かやってみよう」と考えている方は、まずは一度足を運んでみてください。

▶開所時間 午前9時～午後5時

▶開所日 月・火・木～土曜日(コミュニティセンターみずしろの休館日および日曜日を除く)

▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリーの一角

▶電話番号 598-8616

▶業務内容

- ①NPOをはじめとした市民公益活動団体や現在活動している方、あるいはこれから活動しようとしている方の相談窓口
- ②団体が活動するために必要な場および市民や団体が交流するための場の提供
- ③市民公益活動団体のための研修、市民向けの研

修や講習会などの開催

- ④NPO(民間非営利団体)やボランティア団体などの市民公益活動に関する情報、市や県などの助成金・研修・イベント情報などの収集・発信
- ⑤サポートセンター情報誌の発行

市民活動サポートセンターオープン記念講座を開催します

市民活動サポートセンターのオープン記念イベントとして、市民活動きっかけづくり講座を開催します。市民活動に興味のある方や、市民活動を始めてみたい方などはぜひご参加ください。

▶日時 10月1日(木)午後2時

▶場所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー

▶内容 藤井美登利さん(埼玉県共助社会づくり課共助仕掛人・NPO川越きもの散歩代表)が、市民活動を始めたきっかけなどを話します。

▶申し込み 9月25日(金)までに直接または電話で地域づくり支援課※当日参加も可

▶問い合わせ 同課協働推進担当(内線253)

女性活躍推進事業 トップセミナーを開催します

男女共同参画推進センターVIVAぎょうだでは、女性の多種多様な働き方を積極的に支援することを目的に、経営者や人事担当者などの意識を向上させるためのセミナーを開催します。女性の活躍により成果を挙げている事例や、利益や競争力を生むメカニズムの紹介、さらには、女性活躍プログラムに取り組む際の実践的マニュアルについて学びます。

▶日時 10月15日(木)午後1時～3時

▶場所 VIVAぎょうだ学習室

▶内容

- ・今なぜ女性活躍
- ・女性の能力開発と生かし方
- ・女性の活躍で利益を出す事例研究

▶講師 油井文江さん(㈱ゆいアソシエイツ代表)

▶対象 市内企業の経営者、人事担当者など

▶定員 30人

▶受講料 無料

▶申し込み 9月11日(金)～10月9日(金)に直接または電話で同センター(9月14日(月)・24日(木)・28日(月)、10月5日(月)は休館)

▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

デートDV予防講座を開催します

デートDV(交際相手からの暴力)は、誰にでも起こりうる身近な問題です。内閣府の調査では、10代・20代のときにデートDVの被害に遭ったことのある女性は13.7パーセント、男性は5.8パーセントとなっています。20代の女性に限って言えば、23.4パーセント、つまり約4人に1人がデートDVの被害を経験しているのです。このため市では、若い世代にデートDV予防への理解と認識を深めてもらうとともに、地域活動のリーダーがDV被害を受けた方から相談された際の具体的な対応や支援などについて学ぶための講座を開催します。

▶日時 11月1日(日)午前10時～正午

▶場所 ものづくり大学中央棟2階C2080 講義室

▶内容

「デートDV予防と被害者の支援について」

- ・デートDVの定義・種類、暴力の影響
- ・被害を受けた方から相談されたときの対応や支援
- ・DV被害者・加害者にならないためにできることなど

▶講師 西山さつきさん(NPO法人レジリエンス副代表)

▶対象 学生、地域活動のリーダー、一般の方

▶定員 70人

▶受講料 無料

▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

ママ・パパ教室

これからママ・パパになる方を対象に、楽しく友達をつくりながら、子育てについての教室を行っています。ぜひご参加ください。

日時	9月24日(休)午後1時15分～4時(午後1時から受け付け)	対象	妊婦とその家族
場所	保健センター	定員	20人(先着順)
内容	妊婦と赤ちゃんの歯の健康、赤ちゃんの育児についての話、沐浴のデモンストレーション、フリートーク ※内容は初妊婦向けです。	注意	安定期に入った妊娠中期・後期(16週～34週)の方の参加をお勧めします。
		申し込み	9月18日(金)までに直接または電話で保健センター

9月1日(火)から子育て包括支援センターを保健センターに開設します ～子育て包括支援センターの助産師と新しい命を迎えるための準備を始めましょう～

子育て包括支援センターでは、助産師が「赤ちゃんコンシェルジュ」として、妊娠の出発点から赤ちゃんと家族に寄り添ったお手伝いをします。

助産師は、医療機関でお産に携わる職種というイメージがありますが、子育て包括支援センターでは、「妊娠・出産のプロ」として次のようなお手伝いをします。また、「きつぷラザあおい」でも出張相談を行いますので、ご利用ください。

- ① 妊娠・出産に関するサービスの案内
 - ② 母子健康手帳の活用法の説明
 - ③ 妊娠・出産・育児に関する相談
- (例) ・里帰り出産について
・赤ちゃんを迎える準備について
・授乳や乳房トラブルについて
・赤ちゃんのお風呂の入れ方など



「赤ちゃんコンシェルジュ」がパパママの強い味方になります

なお、妊娠届は、助産師のいる「子育て包括支援センター(保健センター)」に提出してください。市民課、南河原支所に妊娠届を出された方には、後日、助産師から上記①②について電話などでご案内します。



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

乳幼児健診

健診名 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
その他 転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

日時 10月6日(火)午前9時30分～11時
対象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日時 10月2日(金)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 平成27年4月15日～5月14日生まれのお子さん

離乳食教室(中後期)(要申し込み)

日時 9月18日(金)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対象 7カ月～11カ月のお子さん

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

期 日	場 所
9月25日(金)	VIVAぎょうだ
10月14日(水)	保健センター

※時間は申し込みの際にお知らせします。

対象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方
その他 随時、電話での相談も受け付けます。

在宅医療窓口

◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
・在宅医療支援センター ☎553-2060
・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
9月20日(日)	壮幸会行田総合病院	9月27日(日)	壮幸会行田総合病院
9月21日(月)	清幸会行田中央総合病院	10月4日(日)	壮幸会行田総合病院
9月22日(火)	壮幸会行田総合病院	10月11日(日)	壮幸会行田総合病院
9月23日(水)	清幸会行田中央総合病院	10月12日(月)	清幸会行田中央総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
【日曜日、祝日】午前7時～翌日午前7時
- ◇埼玉県大人の救急電話相談「#7000」
- ・県内どこからでも「#7000」をプッシュし、音声ガイダンスに従ってボタン1を押すと相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【毎日】午後6時30分～10時30分

「親子のよい歯のコンクール」が実施されました

平成26年度の3歳児健診受診者の中から選出された、歯および口腔状況の優秀な親子8組が表彰されました。歯の健康は全身の健康に大きく関わります。幼児期から歯科衛生への関心を持ち、歯を大切にしましょう。



発達障害者就労支援センター(ジョブセンター)をご利用ください

県では、発達障害に特化し、就労相談から職業能力評価、就労訓練、就職活動支援、職場定着支援までをワンストップで提供する「発達障害者就労支援センター(ジョブセンター)」を運営しています。

▼対象 医師の診断や障害者手帳の有無にかかわらず、発達障害の特性を持ち、その自覚がある方で企業などへの一般就労(障害者雇用枠での就労を含む)を希望している方

▼場所

- ① ジョブセンター川口(川口市本町4-1-8川口センタービル4階)
- ② ジョブセンター草加(草加市氷川町2101-1シーバイビル3階)
- ③ ジョブセンター川越(川越市脇田本町13-5川越第一生命ビル5階)

▼その他 就労移行支援事業としての就労訓練を受ける際には、医師の診断および市町村による障害福祉サービスの受給決定が必要です。

▼問い合わせ

ジョブセンター川口 ☎048-1227-3400、ジョブセンター草加 ☎048-929-7600、ジョブセンター川越 ☎049-249-8772

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 9月1日(火)・7日(月)・14日(月)・24日(木)・28日(月)～10月2日(金)・5日(月)・13日(火)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

特別整理に伴う休館

9月28日(月)～10月2日(金)は蔵書点検および特別整理のため休館となります。返却の際はブックポストをご利用ください。

新着図書

- ・サマーウォーズ(細田守/著)
- ・100万分の1回のねこ(江國香織他/著)
- ・教養の教育学(森川輝紀/著)
- ・こびと大図鑑(なばたとしたか/作)
- ・おやおや、おやさい(石津ひろ/文、山村浩二/絵)
- ・せんそうしない(たにかわしゅんたろう/文、えがしらみちこ/絵)

【図書館豆知識】 ご存じですか 蔵書点検

行田市立図書館では、1年に1回30万点以上のぼる図書館資料を点検する蔵書点検を行います。これは、あるべきはずの本があるべき場所にきちんとあるかを確認していく作業です。また、通常の館内整理日にはできない大掛かりな書架の整理も行います。

蔵書点検期間中は図書館を利用できませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。



定例イベント※親子で楽しいひとときを※

	日時	内容	対象	協力団体
おはなし会	9月16日、10月14日の水曜日 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本やパネルシアターなど	2、3歳児と保護者	※図書館職員が実施
	9月26日(土)午前11時			おはなしタンバリン
	10月3日(土)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おはなしの会
	10月10日(土)午後2時			おはなしポケット
読み語りの会	9月20日(日)午後2時	詩やエッセイなどの朗読	どなたでも可	おしゃべりインコの会
英語児童書読み聞かせ会	10月11日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	英語に興味がある方	ハートイングリッシュスクール
定例子ども映画会	9月19日(土)午後2時		【上映作品】 猫の事務所 他	

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

うたって、あそんでわくわく 親子の絵本講座(秋の巻)

絵本を通じたコミュニケーションはわが子に愛情を伝え、生きる力を育てます。

パパママ同士、赤ちゃん同士で触れ合うよい機会にもなりますので、ぜひご参加ください。

- ▶日時 10月9日(金)午前10時30分～11時45分
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室(「みらい」内)
- ▶内容
 - ・絵本の読み聞かせ、手遊び、工作などを親子一緒に楽しめます。
 - ・絵本の選び方や子育てのこつについて学びます。
 - ・子育ての不安や疑問など、講師を交えてのグループトークを行います。
- ▶講師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直美さん(いずれも埼玉県家庭教育アドバイザー)
- ▶対象 乳幼児と保護者
- ▶定員 15組程度
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 事前に図書館で配布している申込書に必要事項を記入の上、直接提出してください(電話での申し込みも可)。

図書館ホームページ利用停止のお知らせ

10月5日(月)は図書館ホームページのメンテナンスのため、ウェブサイトからの蔵書検索・予約などができなくなります。ご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

行田市下水道事業運営審議会の 委員を募集します

市では、下水道事業の運営に関して、市民の皆さんからの意見を施策に反映させるため、行田市下水道事業運営審議会の委員を募集します。

- ▶応募資格 次の要件を全て満たす方
 - ・市内に1年以上住民登録し、下水道整備区域に住んでいる方
 - ・満20歳以上で平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる方
 なお、次の方は応募できません。
(1)応募日現在、本市の他の審議会などの委員の職にある方
(2)市職員および市議会議員
- ▶募集人数 3人
- ▶任期 委嘱した日から2年間
- ▶応募方法 下水道課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、9月30日(水)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-0038 行田市前谷1-1 行田市下水道課【Eメール】gesui@city.gyoda.lg.jp
- ▶選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員にお知らせします。
- ▶問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303

各種相談 (9月15日～10月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月24日(木)	※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
	VIVAぎょうだ 2階研修室	10月8日(木)			
行政	市役所	10月5日(月)	午後1時30分～3時30分		
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分		
不動産	市役所	9月16日(水)	午前9時～正午	埼玉県宅建物取引業協会 北埼玉支部 ☎562-5900	
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	10月14日(水)※予約制	午前10時～午後5時 ※毎月の時間と異なります	埼玉県行政書士会埼玉北 支部 ☎554-2702	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話 相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301	
認知症 (予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月16日(水) ※40歳以上で認知症に対して不安を持つ ている方、またはその家族が対象	午後1時～2時20分 (1人40分程度)	高齢者福祉課 (内線278)	
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)	
人権	きっずプラザあおい	10月14日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)	
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前 10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411	
水道料金の 休日納付	水道庁舎(前谷)	10月4日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131	
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月15日(火)・29日(火)、 10月6日(火)・13日(火)	午後5時15分～7時		

オータムジャンボ宝くじを発売します

今年のオータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて5億円です。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

- 1等…3億円×13本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)
- 前後賞…1億円×26本
(発売総額390億円・13ユニットの場合)

- ▶発売期間 9月28日(月)～10月16日(金)
- ▶発売場所 全国の宝くじ売場
- ▶抽選日 10月23日(金)
- ▶問い合わせ (公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004

今月の納税

- 固定資産税・都市計画税・・・3期
- 国民健康保険税・・・3期
- 介護保険料・・・3期
- 後期高齢者医療保険料・・・3期

納期限 9月30日(水)

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

坂井市の女子高生が一筆啓上賞の資料館オープンをPR

福井県坂井市では、日本一短い手紙のコンクール「一筆啓上賞」を開催しており、昨年のコンクールで他界した妻への手紙を書いた西田晏皓さんの作品が大賞に選ばれました。8月23日には一筆啓上賞の資料館が坂井市内にオープンし、そのPRと大賞受賞者へお祝いの品を贈呈するため、福井県坂井市の職員と福井県立丸岡高校1年の女子生徒4人が、8月4日に市役所を訪れました。

プレゼンターを務めた生徒は、まず工藤市長に日本一短い手紙の書籍を贈呈。その後、西田さんに資料館の案内状と坂井市産の浴衣帯を手渡しました。西田さんは「誰と資料館に行こうか迷っちゃいますね」とコメントし、出席者の笑いを誘っていました。(関連22ページ)



行田で一番熱い夜

7月25日・26日に「第22回行田浮き城まつり」が開催されました。2日間を通して天候に恵まれた今年の祭り。特に2日目は気温35度を超える猛暑日となりました。そんな中行われた「だんべ踊り」では、多くの方が参加しチームごとに趣向を凝らした衣装や振り付けで元気よく踊っていました。そして、祭りのフィナーレを飾ったのは「山車のたたき合い」。6台の山車がメインステージ前の交差点に集結し、威勢のいい掛け声と力強いばさばさで観客を魅了していました。文字通り一番熱い夜となったこの日、会場に詰めかけた誰もが、行田の夏の一大イベントを満喫しているようでした。



行田創生に向けて若手ならではのアイデアを提案

8月12日、市役所305会議室で市の若手職員による政策研究の発表会が行われました。研究のテーマは「行田創生」。人口減少対策や子育て支援、雇用創出などまちを活性化させる施策について、今年5月から検討を重ねてきました。この日の発表会では、メンバーと共に練ってきたアイデアを披露。空き家を有効活用する「空き家リサイクル事業」や「忍城ウエディング大作戦」など、若手ならではの斬新な考えを聴衆に対して提案していました。



新たに結成されたヒーローが活動を開始

7月29日、住宅用火災警報器設置をPRするとともに、子供たちに防火教育を行うため消防本部に結成された「浮き城消防隊住警器マン」が太井保育園を訪れ、消防訓練を行いました。住警器マンは、園児たちに対して災害発生時に守らなければならない「お・か・し・も・ち」を伝授。避難する際に押したり、駆けたりしないことをヒーローから教わった園児らは、その後実施された避難訓練でスムーズな動きを見せていました。また、園庭で行われた消火訓練で、職員に対して消火器の使い方を説明するとともに住宅用火災警報器設置を強く訴え掛けていました。



アートで町を元気に

7月24日から30日にかけて、忍町アートギャラリーが開催されました。アートで行田を元気にしようと、牧禎舎を中心とした市内28店舗で作品の展示やワークショップを実施。26日に行われたワークショップでは、オリジナル足袋を制作しました。参加者はアクリル絵の具で好きな色や柄を描き、個性豊かな足袋を生み出していました。



親子で一緒に「食」を学ぼう

8月8日、VIVAぎょうだ調理室で食育をテーマにした親子料理教室が開かれました。この日は、行田市食生活改善推進員の指導のもと、「おにぎらず」「鶏肉のトマトクリーム煮」など4品に挑戦しました。完成した料理について参加者からは「おいしい」「家でも作れそう」との声が上がるなど、この教室を満喫した様子。親子で協力しながら料理に励むことで、より一層「食」に関心を持つことができたようです。



伝統文化に触れて

8月4日から7日にかけて、中央公民館で実施された夏休み伝統文化体験教室。8月6日には、同館の和室で茶道教室が行われました。この教室は、小学3年生以上の児童が対象。23人の参加者は学校や家庭では学ぶ機会が少ない茶道の作法や歴史を学びました。子供たちはこの体験を通じて、日本文化の魅力に触れることができたようです。



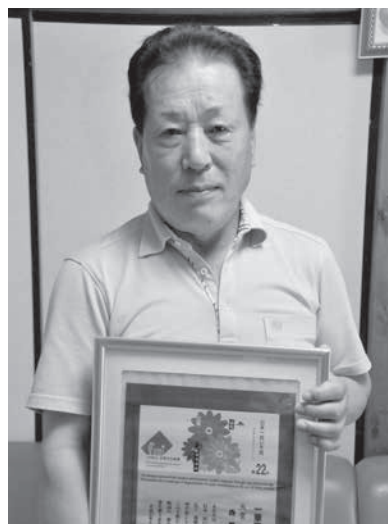


天国の妻への思いをつづった手紙で 一筆啓上賞大賞を受賞

西田 晏皓さん (71歳・持田)

「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥 やせ」。これは徳川家康の忠臣、本多重次が陣中から妻に宛てた手紙で、現在は丸岡城に碑が残されています。この日本最古の天守閣を持つ福井県坂井市では、手紙文化を浸透させるために平成5年から日本一短い手紙のコンクール「一筆啓上賞」を開催しており、昨年のコンクールでは、西田晏皓さんの作品が大賞に輝きました。

このコンクールは、テーマに沿った手紙を40字以内で書くことがルール。昨年は「花」をテーマに、国内外から3万3千236通もの応募がありました。西田さんの作品「おーい、お花を新しくしたぞ。活け方に文句あるなら出てこいや」は、12年前にこの世を去った妻・美代さんに宛てたものでした。「頭の中にとっさにフレーズが浮かんできました。仏壇の花を変えるたびに、「私の目の前に化けて出てきてこな



いかな。そうしたら話をたくさんしたいな』と思っていたのです。ただ素直な気持ちを書いただけです」と恐縮しながら、29字の中に込めた思いを明かします。

このコンクールに応募したのは、ささいなことがきっかけでした。昨年の8月ごろに郵便局に行った際、たまたま一筆啓上賞のパネルレットを手にしたので。どちらかというと手紙や文章などを書くことが苦手でしたが、「とりあえず出してみようかな」と何気なく妻への思いをつづった手紙を投稿したところ、驚きの結果が。5カ月後の今年1月、新聞記者から大賞受賞の知らせを聞いたのでした。「最初、記者の方が何の話をしているのかわからなかったです。投稿したことすら忘れていましたから」。西田さんは苦笑いを浮かべながら、そのときの様子を振り返ります。しかし、思いのほか反響は大きく、新聞に大賞受賞の記事が掲載されると、昔の仕事仲間などから祝福の言葉が数多く寄せられたそうです。「初めての経験だから、やっぱりうれしかったですよ。天国にいる妻もおめでとぅと言ってくれているんじゃないかな」と顔をほころばせます。

大賞受賞を機に、既に今年のテーマ「うた」についての作品も投稿した西田さん。「きつと、箸にも棒にも掛からないと思っけどね」と遠慮がちなおコメントをしながらも、このコンクールを楽しんでいる様子でした。(関連21ページ)

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へ応募ください。

- | | | | |
|----------------|------------|------------------|-----------|
| 俳句 | 富士見町 鈴木スイ子 | 一茎に太古を秘めて蓮ひらく | 荒木 高澤よね子 |
| 祭り終へ闇に気怠き下駄の音 | 長野 野中せき子 | 打ち水や一瞬水の匂ひくる | 長野 野中せき子 |
| ひとり居の自由で淋し夏の月 | 向町 渡月 峯 | 広々と青田育てる利根の水 | 向町 渡月 峯 |
| 金色堂涼しそなる仏たち | 田子 敏枝 | 田から田へ群れし武州の稲雀 | 田子 敏枝 |
| 持田 伊藤 洋子 | 丸山 麟一 | 草を引く草の力もさまざまに | 丸山 麟一 |
| 持田 丸山 麟一 | 須加 原 ちか子 | 流行を追わず今年もよしずかな | 須加 原 ちか子 |
| 一瀑の音のこだます山路かな | 南河原 今村 文女 | 蝉しぐれ行田の寺の太子堂 | 南河原 今村 文女 |
| 沙羅の咲く一期一会の山の宿 | 渡柳 川田 静江 | 新盆の妻の味付け母好み | 渡柳 川田 静江 |
| 玉音を聞きし遙か終戦日 | 棚田町 春田 枕流 | 梅雨籠りクロスワードで知恵しぼる | 棚田町 春田 枕流 |
| 早天の慈雨待ちわびし野草かな | 持田 関口 操 | 万緑の古墳に園児戯れり | 持田 関口 操 |
| うす紅のくすしき花や古代蓮 | | (三沢 一水 監修) | |
| 持田 関口 操 | | | |
| 針穴の糸すなりと秋立てり | | | |

はじめまして



平成26年11月生まれのお子さんを募集します

○9月1日(火)～30日(水)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、10月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成26年 9月生まれのおともだち ★★★



鈴木 湊太ちゃん(城西)
平成26年9月8日生まれ
父・亮太さん 母・由香理さん
「毎日この笑顔に癒されています」



吉岡 橙香ちゃん(西新町)
平成26年9月1日生まれ
父・将宏さん 母・祐佳さん
「元気に大きくなつてね」



吉田 怜生ちゃん(長野)
平成26年9月16日生まれ
父・司さん 母・絵里加さん
「元気がいいー! 大きくなれ!」



石原 百華ちゃん(持田)
平成26年9月2日生まれ
父・裕太さん 母・亜紀子さん
「お兄ちゃん大好き!」



田中 こなつちゃん(門井町)
平成26年9月3日生まれ
父・慎也さん 母・亜紀子さん
「毎日楽しく過ごして!」



松田 汐織ちゃん(長野)
平成26年9月11日生まれ
父・雄太さん 母・由紀子さん
「元気がいい!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

ノムラ宝石株式会社(NOMURA JEWELLERY)

磨き抜かれた商品力とサービスでお客様満足を追求



会社プロフィール

代表取締役 野村 泰豪
【事業内容】 宝石輸入卸
【住所】 持田2221

昭和40年に創業したノムラ宝石株式会社は、北関東最大級のジュエリー専門店です。平成26年7月にリニューアルオープンした店舗には、有名ブランドの時計やオリジナルデザインのアクセサリーなど、常に8千点から1万点の商品がそろっており、来店者を魅了しています。

同社の特徴は、豊富な品数に加え、高い品質の商品をリーズナブルな価格で提供しているところです。代表取締役の野村泰豪さんは「宝石の相場を見極め、大量に仕入れた製品を豊富にストックすることで、価格変動の影響を受けにくくしています。また、系列会社で原料を輸入しているため、いざというときに原料から加工することもできます」と高品質なのに価格を抑えられる仕組みを説明してくれました。また、店頭に並ぶ全ての商品は経験豊富な社員が厳選したものであり、品質は抜群。価格以上の価値を持つ商品を提供していることが常連客の心をつかむとともに、結婚を控えた方など新たな客層の獲得にもつながっています。

店頭での販売の他に、同社ではセミナーやフルオーダーでオリジナルデザインのジュエリーを作ることができるサービスも展開中。野村さんは「お客様の理想を形にするオーダーサービスは、好みや要望を聞き入れながら商品制作していきます。お客様からの厚い信頼関係があるからこそ、理想を形にすることができると自信に満ちた表情で語ります。また、修理やリフォームも行っており、ジュエリーを身に着ける方にとって、とても心強い存在となっています。」

「どんなときも品質を守り、お客様が満足する事業を目指していきたいです。今後は、商品購入後のアフターケアに関するサービスに力を注いでいきたいです」と野村さんは会社運営に対する決意を語ります。45年以上の歴史で培ってきた安心の品ぞろえと信頼を強みに持つ同社。これからも顧客との縁を大切にしながら、地域に密着したジュエリー専門企業として輝き続けます。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

「市報ぎょうだ」8月号26ページの「私の作品」のコーナーで、町田達男さんのお住まいの地区に誤りがありました。正しくは「城南」です。訂正しておわび申し上げます。

獅子舞を見に行こう 2

イベント

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、市の無形民俗文化財に指定されています。今月は若小玉、野の獅子舞についてお知らせします。地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

名称	日時	場所	演目	内容
若小玉の獅子舞	9月20日(日) 午前10時 午後7時50分 午後8時50分	若小玉の勝呂神社・大竹稻荷神社・秋葉神社	橋掛り・花係り・鐘巻	午前中は3つの神社で短く演舞し、夜は勝呂神社で2回演舞します。
野の獅子舞	10月25日(日) 午前9時30分 午前10時30分 午後2時 午後3時	野の久伊豆神社・諏訪神社・満願寺・氷川神社	雌獅子隠し	野の久伊豆神社から氷川神社まで1日かけて回り、各神社で演舞します。

*日時、演舞内容は変更になる場合があります。詳細は市ホームページで確認(1カ月前くらい)するか文化財保護課に問い合わせください。

▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553-3581

第1回音楽鑑賞会

▼日時 9月27日(日)午後2時開演
▼場所 桜ヶ丘小学校体育館
▼曲目 「リンゴの唄」「ようかい体操第一」「異邦人」「ピクレディーメドレー」「今日の料理」他
▼出演 行田吹奏楽団
▼入場無料 ▼主催 桜ヶ丘公民館 ▼園 同公民館 ☎556-6500

藍染め糸でござん刺し体験

▼日時 10月17日(土)午前10時～正午
▼場所 牧禎舎(忍1-4-11)
▼内容 藍染めの糸を使って、初心者でも手軽にできるかわいいござん刺しの壁掛けを作成する
▼講師 hicharico*さん
▼対象 小学4年生以上の方
▼定員 12人
▼費用 1千500円
▼主催 ぎょうだ足袋蔵 ネットワーク
▼その他 参加者には、ござん刺しのピンクフッシュン(1つ)のお土産付き
▼申・園 同ネットワーク ☎552-1010(午前10時～午後4時)

行田中央総合病院

行田市民健康まつり2015

▼日時 10月11日(日)午前10時～午後2時
▼場所 行田中央総合病院駐車場
▼内容 医師などによる健康チェック(骨密度・無料健康チェック(骨密度・血管年齢測定など)、無料健康相談、屋台(焼きそば、うどん、ヨーヨー釣りなど)、パフォーマンスショーなど)
▼参加無料 ▼園 同病院 ☎553-2000

秋のベビーマッサージ体験会

▼日時 9月22日(火)午前10時～11時
▼場所 VVAぎょうだ和室
▼内容 赤ちゃんの心身機能の発達を促すベビーマッサージで親子の心と体を癒やす(予約制)
▼対象 生後2カ月半から10カ月くらいの赤ちゃんとお母さん
▼参加費 500円(材料費)
▼申・園 9月21日(月)までに高島 ☎554-5361

引札コレクション展

▼日時 9月19日(土)～23日(火)午前10時～午後6時
▼場所 ウ

サツマイモ掘り・ボランテニアカフェ

▼日時 9月26日(土)午前9時30分～午後1時(イモ掘りは午前9時30分～10時)
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
▼内容 サツマイモ掘りやお菓子作りなどをして市内で活躍するボランテニアと交流し、実際の活動について話を聞く
▼対象 ボランテニア活動に興味のある方(幼児、小学生の参加も可)
▼参加費 1000円
▼申・園 9月16日(水)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

JR行田駅周辺の店舗で開催 ぎょうだはっけ酒

▼日時 10月22日(木)午後6時30分
▼集合場所 商工センター
▼午後5時30分受け付け開始「吉里山公園」午後6時受け付け開始
▼内容 1軒40分で数店舗を飲み歩き、各店自慢のメニュー(一品と1ドリンク)を飲食する※ソフトドリンクあり
▼定員 1000人(先着順)
▼チケット販売 行田商工会議所【10月8日(木)まで】3千円【10月9日(金)～15日(水)】4千円
▼その他 2人1組で参加すること
▼園 同会議所 ☎556-4111

行田特別支援学校文化祭「スマイルまつり」

▼日時 10月31日(土)午前9時30分～午後2時25分
▼場所 行田特別支援学校(長野4235)
▼内容 学習発表、作品展示、模擬店、地域の方とのふれあい交流
▼園 同校 ☎554-3302

県北地域障害者就職面接会

▼日時 10月23日(金)午後1時～4時
▼場所 熊谷市立市民体育館(熊谷市桜木町2-33-5)
▼内容 30社(予定)が参加し、人事担当者と面接を行う
▼持ち物 障害者手帳またはその写し、履歴書、スリッパ
※応募企業数に応じて書類は複数枚用意すること
▼申・園 ハローワーク行田 ☎556-3151

第95回光友会写真展

▼日時 10月9日(金)～11日(日)午前9時～午後5時(11日は午後4時まで)
▼場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
▼入場無料 ▼園 行田光友写真会代表大澤 ☎557-2452

講座・教室

ニクス鴻巣こみゆにている(鴻巣市北新宿225-1)
▼内容 江戸時代に起源を持ち明治時代以降には凝ったデザインのものを作られた引札(現代でいえばチラシ)を展示する
▼入場無料 ▼園 栗原 ☎090-1535-4460

アクアフィットネス教室

▼日時 10月7日～11月4日の毎週水曜日(全5回)午前9時45分開始※午前9時30分から受け付け
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」プール
▼内容 体への負担が少ない水中でのウォーキングや簡単な体操を実施する
▼対象 65歳以上で医師などから運動の制限を受けていない方
▼定員 20人
▼申・園 10月2日(金)までに直接高齢者福祉課(内線278)

高齢者カラオケ教室(秋コース)

▼日時 10月7日～28日の毎週水曜日(全4回)午前10時～正午
▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第2研修

広告

広告

室 ▼対象 市内在住の65歳以上の方(年度内65歳可)
▼定員 35人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 筆記用具、飲み物
▼申 9月17日(木)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会(原則本人または家族の申し込み)※代理は不可
▼園 同協議会 ☎557-5400

創業塾
▼日時 10月21日(火)・22日(水)・23日(金)午後7時～9時
▼場所 商工センター201研修室または404研修室
▼内容 創業するための基礎知識を学ぶセミナー
▼講座名 【21日】はじめての創業(準備編)【22日】失敗しないビジネスモデルの作り方【23日】創業時に速攻で顧客をうみだす戦術とは?
▼講師 山内正明さん、渋谷雄大さん
▼対象 創業を考えている方、創業して間もない方
▼定員 各20人(先着順) ▼受講料 1開催日当たり1千円
▼主催 行田商工会議所他
▼申・園 同会議所 ☎556-4111

高齢者水泳教室

▼日時 10月5日・19日、11月2日・9日・16日・30日、12月7日・14日の月曜日(全8回)
午後2時30分～4時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール ▼内容 クロールなどの泳ぎ方の基本を学ぶ ▼対象 市内在住の65歳以上の方(年度内65歳も可)
▼定員 15人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 水着、水泳

帽、ゴーグル、タオル ▼申・圃 9月15日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

ミシンに触れて手作りの楽しさを

▼日時 「リバーシブルバッグ作り」9月2日・9日・16日10月14日・21日・28日※いずれも水曜日午前10時～午後0時30分 ▼場所 ミシン会館(株式会社日建内・藤原町1-31)

(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
申し込み・問い合わせ
産業文化会館 商工センター 古代運會館 行田グリーンアリーナ
TEL. 556-6371 TEL. 553-0510 TEL. 559-0770 TEL. 553-3377
FAX. 556-6372 FAX. 553-2021 FAX. 559-0784 FAX. 553-0487
http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

古代運の里 田んぼアートキャンペーン

▼期間 9月12日(土)～23日(水)
▼内容 ①古代運の里ホームページ内にある「お得なサイプレスクーポン券」を古代運會館受付に提示した方を対象に、入館料が半額となるサービスを実施(一枚につき3人まで有効)
②古代運會館に入館した小・中学生を対象に、スタンプリーを開催し、参加者にオリジナルグッズを1日限定50個進呈 ▼その他 9月14日(月)は、古代運會館および古代運の里売店を臨時に開館(営業)します。

多肉植物の寄せ植え

▼日時 10月3日(土)午後1時～4時 ▼場所 古代運會館研修工作室 ▼内容 室内用の多肉植物の寄せ植えを作る ▼講師 伊藤弘充さん(テクノ・ホルティ園芸専門学校) ▼対象 小学生以上 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 2千円(材料代・保険料など) ▼申 9月11日(金)午前10時から古代運會館窓口で受け付け

トレーニング室マシンリニューアル記念 ポイント2倍キャンペーン

総合体育館トレーニング室のランニングマシンとバイクマシンが9月1日(火)に一部リニューアルすることを記念して、利用ポイントが2倍になるキャンペーンを実施します。ポイントをとめた方には無料利用券(1回分)を進呈します(新規登録講習会を受講した方や新規登録者を紹介したトレーニング室登録者にも無料利用券(1回分)を進呈)。 ▼実施期間 9月15日(火)～30日(水)(28日(月)は休館) ▼利用時間 午前9時～午後9時 ※毎月第2・第4月

古代運會館企画展Ⅳ 田んぼアート連動企画 はやぶさ展 part 2

▼期間 9月19日(土)～23日(水)
▼場所 古代運會館休憩所他 ▼内容 田んぼアートに描かれている「はやぶさ」の模型および顔出し宇宙服の展示を行う ▼入館料 「大人」400円 「小・中学生」200円 ※未就学児童無料

商工フランチンサポート ～0歳からのフランチン～

▼日時 11月29日(日)午後2時開演 ▼場所 商工センターホール ▼内容 ディズニーの曲や子ども向けの曲を中心に演奏する ▼出演 中川越百、大久保英子、岩下美穂 ▼定員 300人(先着順) ※整理券あり ▼入場無料 ▼その他 整理券は10月3日(土)午前9時から同センター事務室で配布

120) ▼対象 市内在住の方 ▼定員 各5人(先着順) ▼参加費 3千円(別途、教材代を徴収) ▼申・圃 行田商工会議所 ☎556-4111

シルバー世代「交流型」料理教室「メシ友」

▼日時 11月7日(土)午後2時～4時 ▼場所 VIVAぎょうだ調理室 ▼内容 ①医師による高齢者の「食」についての講話 ②交流型の料理教室(女性は料理指導手をお願いします) ③作った料理を食べながら懇親会 ▼対象 65歳以上の方 ▼参加費 「男性」3千500円 「女性」500円 ▼主催 NPO法人ぎょうだスキルバンク ▼後援 行田商工会議所 ▼申・圃 同会議所 ☎556-4111

第21回公開学習会 「下水道と私たちの暮らし」

▼日時 9月27日(日)午後1時30分～4時 ▼場所 中央公民館映像ホール(みらい)内 ▼内容 ①あなたのまちの流域下水道 ②ご存じですか？行田の下水道 ▼講師 荒川左岸北部下

手話奉仕員養成講習会(前期)

▼日時 10月8日～平成28年2月18日の毎週木曜日(12月31日、2月11日を除く) ※全18回、午前10時～正午 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室 ▼定員 20人(先着順) ▼対象 初めて手話を学ぶ方 ▼参加費 3千240円(テキスト代) ▼申・圃 9月15日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

募集

第65回市民体育祭のボランティア

▼日時 10月25日(日)午前7時30分～午後3時30分ごろ ※雨天の場合は11月1日(日) ▼場所 総合公園自由広場 ▼内容 用具係や会場係の補助など ▼対象 市内在住・在勤で15歳以上の方 ▼その他 昼食、飲み物、記念品を支給します。なお、保険に加入しますが、交通費および謝礼の支給はありません。 ▼申・圃 9月25日(金)までに直接または

水道事務所職員他 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 50人(先着順・要申し込み) ▼参加無料 ▼主催 行田環境市民フォーラム ▼申・圃 中村 ☎090-11778-4062

立正大学熊谷キャンパス 公開講座(後期日程)

▼日時 9月26日～11月7日の土曜日(10月31日を除く) ※全6回、午後0時50分～2時20分 ▼場所 立正大学熊谷キャンパスアカデミックキューブ1階A101教室 ▼内容 法学部、社会福祉学部、地球環境科学部の講師が日ごろ研究している専門分野を講演する ▼定員 300人 ▼受講無料 ▼申 氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、9月18日(金)までにはがき、封書、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出 【郵送】〒360-0194 熊谷市万吉1700 立正大学熊谷キャンパス ※当日消印有効 【FAX】536-2522 【Eメール】kkoza@rs.ac.jp ▼圃 同大学法学部事務局公開講座係 ☎536-6000

第41回 行田市菊花展の作品

▼展示期間 10月31日(土)～11月15日(日) ▼展示場所 郷土博物館 ▼主催 行田市、行田市菊花連絡協議会 ▼申・圃 10月2日(金)午後5時までに電話で商工観光課(内線382)

相談

子育て談話室 「たんぼぼ」

▼日時 10月5日(月)午前10時～11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 読み聞かせについて子育て中の親同士で語り合う(託児付き) ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者 ▼定員 30人 ▼参加費 100円 ▼主催 行田市民生委員・児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会 ▼申・圃 同協議会 ☎557-5400

広告

広告

盛徳寺と円澄

「市報ぎょうだ」8月号で紹介した盛徳寺の門前に、「天台宗総本山延暦寺第二代座主 円澄 生誕の地」と記された碑が建てられています。

円澄は、天台宗の開祖である最澄に次いで第二天台座主となった平安時代初期の僧です。鎌倉時代に撰せられた日本初の仏教通史である『元亨釈書』巻二によれば、円澄は宝亀2年(771)に武蔵国埼玉郡に生まれ、俗姓は壬生氏であったとのこと。

円澄は18歳で鑑真の高弟道忠から菩薩戒を授けられて出家し、「法鏡行者」と名乗りました。延暦17年(798)、27歳で比叡山に上って最澄の門下となり、「澄」の字を与えられて円澄と改名しています。大同元年(806)に最澄による最初の円頓戒授与で受戒者の上首となり、翌年の法華長講では最澄の次に第二巻を講説しています。弘仁3年(812)の冬には、泰範、光定らと高雄山寺におもむき、空海か

ら灌頂を受けています。そして翌年再び高雄山寺に赴いて、空海から密教を学んでいます。

最澄没後の天長10年(833)には、第二天台座主となり、比叡山に西塔院、寂光院を建立するなど、天台宗の発展に尽力しました。また、皇太后 橘 嘉智子に袈裟数百枚を中国天台山国清寺に施入することを勧め、これを実行させています。

円澄は、後継者として下野国(現在の栃木県)出身の円仁を育て、承和4年(837)10月26日に66歳で逝去しています。

このように平安時代初期の仏教史に大きな足跡を残した円澄ですが、その生誕の地が埼玉郡のどこであるのかは、残念ながら明らかではありません。若き日の円澄が現在の行田市域で活動していた可能性も想像されますが、盛徳寺との関係も含めて現時点では不明確な点が多く、今後の研究の進展で謎が解明されることを期待されます。

(文化財保護課 中島洋一)



盛徳寺

こせに 行く! with フラベス ちゃん が 福祉施設編

見沼園 (運営:社会福祉法人聖徳会)

今月紹介する見沼園は、昭和62年4月に開設された施設で、今は主に障がい者の人たちが食事や入浴などのサポートを受けながら生活しているんだ。日中は、クリーニングといった軽作業の生産活動を行い、日常生活における能力の維持・向上を図っているんだって。また、「行田市ふれあい福祉健康まつり」や荒木公民館で開催される文化祭などに積極的に参加し、地域の方との交流を深めているよ。季節のイベントも充実していて、ホテルのパーティー会場でクリスマス会も行われているんだ。何だか楽しそう!

この施設では、短期入所サービスも行っているんだよ。市内で実施しているのはここを含めて2カ所だけ。そのため、利用を希望する方が大勢いるそうです。「利用者の立場にたったサービスを提供することで、これからも地域の福祉の充実に貢献していきたい」って職員の方々は話していました。

【住所】荒木1735 【電話番号】557-2873



このコーナーで紹介する施設を募集していますので、希望される場合は広報広聴課までご連絡ください。

今月の表紙

8月7日、消防署などで一日消防士体験が行われました。市内の小学生を対象にしたこの企画は、今年で22回目を迎えます。今回は46人が参加。普段ではできない貴重な体験とあって、子供たちは興味津々な様子で消防職員のサポートを受けながら、放水訓練や救助訓練などに取り組んでいました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています